【表面】

令和3年度民生委員児童委員協議会会長研修　事前課題

※既に提出済みの方は提出不要です

|  |
| --- |
| ○この事前課題は、今年度開催予定の民生委員児童委員協議会会長研修で使用するものです。単位民児協運営の現状や課題について、あらかじめ講師に送付し講義の参考とする他、受講者同士の情報交換でも活用予定です。○各法定単位民児協の会長様が直接記入し、市町村事務局がとりまとめの上、長野県民生委員児童委員協議会事務局まで郵送又は電子メールで送付してください（締め切り：12月3日（金））。○当日はこの事前課題　裏面のみそのまま印刷し、参加者全員に配布しますので、記載に当たっては個人情報・プライバシーにご留意いただきますようお願いします（表面は印刷・配布しません）。 |

○あなたの市町村名、民児協名を記入してください

|  |  |
| --- | --- |
| 市町村名 |  |
| 単位民生委員児童委員協議会名　※町村の方は記入不要 |  |

○令和3年5月1日現在の委員数、担当地区の状況を記入してください

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 委員数 | 区域担当 | 1期目 | 人 |
| 2期目以上 | 人 |
| 主任児童委員 | 1期目 | 人 |
| 2期目以上 | 人 |
| 担当地区の状況 | 世帯数 | 世帯 |
| 人口 | 人 |
| 高齢化率 | ％ |

※この面は、研修当日の資料として配布しません。

※送付先　〒380-0936　長野市中御所岡田98-1　長野保健福祉事務所庁舎内

長野県民生委員児童委員協議会事務局

（長野県社会福祉協議会　総務グループ内）

E-Mail：nminji@nsykyo.or.jp

【裏面】

※この面は研修当日の資料として配布します。

|  |  |
| --- | --- |
| 定例会（昨年度主な内容） | 参加者（民生委員以外も含め）　主な内容　　 |
| 地域とのつながりづくりや地域力を高めるための活動 |  |
| 様々な課題を抱える人を早期に把握・発見する活動 |  |
| 学習・研修活動（昨年度主な内容） | （テーマ・回数・内容などについて） |
| 民生委員を知ってもらうための活動 |  |
| 頑張っていること、工夫していること |  |
| 民児協運営上の課題 |  |

【表面】

令和3年度民生委員児童委員協議会会長研修　事前課題（記入例）

※既に提出済みの方は提出不要です

|  |
| --- |
| ○この事前課題は、今年度開催予定の民生委員児童委員協議会会長研修で使用するものです。単位民児協運営の現状や課題について、あらかじめ講師に送付し講義の参考とする他、受講者同士の情報交換でも活用予定です。○各法定単位民児協の会長様が直接記入し、市町村事務局がとりまとめの上、長野県民生委員児童委員協議会事務局まで郵送又は電子メールで送付してください（締め切り：12月3日（金））。○当日はこの事前課題　裏面のみそのまま印刷し、参加者全員に配布しますので、記載に当たっては個人情報・プライバシーにご留意いただきますようお願いします（表面は印刷・配布しません）。 |

○あなたの市町村名、民児協名を記入してください

|  |  |
| --- | --- |
| 市町村名 | 信州市 |
| 単位民生委員児童委員協議会名　※町村の方は記入不要 | 信州中央地区民児協 |

○令和3年5月1日現在の委員数、担当地区の状況を記入してください

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 委員数 | 区域担当 | 1期目 | 10人 |
| 2期目以上 | 10人 |
| 主任児童委員 | 1期目 | 2人 |
| 2期目以上 | 1人 |
| 担当地区の状況 | 世帯数 | ３，４５６世帯 |
| 人口 | ５，６７８人 |
| 高齢化率 | ３５．２％ |

※送付先　〒380-0936　長野市中御所岡田98-1　長野保健福祉事務所庁舎内

長野県民生委員児童委員協議会事務局

（長野県社会福祉協議会　総務グループ内）

E-Mail：nminji@nsykyo.or.jp

【裏面】

|  |  |
| --- | --- |
| 定例会（昨年度主な内容） | 参加者（民生委員以外も含め）　当地区の民生委員・児童委員、市中央地区包括支援センター　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　市役所福祉担当課、○○小学校・中学校関係者、など主な内容　　お知らせ（市福祉課、小学校、中学校、中央地区包括支援セ、まいさぽ等から）前月の活動内容報告、困難課題に関する意見交換、中央地区サロン打合せ、他 |
| 地域とのつながりづくりや地域力を高めるための活動 | ・学校との関係づくりのため、会長が年１回小中学校へ挨拶訪問するとともに、月１回主任児童委員が全校集会で体験談を話し、一緒に給食も食べるなどし、顔の見える関係構築を進める。・区長に依頼し、地区会議で民生委員活動の紹介を行うとともに、区配布物に広報紙を同封。また「こんにちは訪問活動」に区役員も同行する等、地区全体の取り組みとして認知されている。 |
| 様々な課題を抱える人を早期に把握・発見する活動 | ・信州市郵便局・地元新聞販売店・地元スーパーやコンビニと協定を結び、配達先宅や来客で気になることがあれば信州市役所を通じて当民児協にも情報が入る仕組みとしている。・定例会に必ず市福祉課と包括支援センターが参加する他、必要に応じてまいさぽや市社協にも参加を要請し、情報を共有するとともに、連携した支援を進めるきっかけとしている。 |
| 学習・研修活動（昨年度主な内容） | （テーマ・回数・内容などについて）・地区民児協学習会（年2回、活動記録の記入・報告方法、ひきこもり対応方法、など）・市民児協主催研修（年2回、先輩委員による活動実践報告、参加者同士の意見交換）・長野県主催研修（年４回、１期目・２期目以上・主任児童委員・会長の各研修）・地区民児協視察研修（隣県××市民児協のサロン活動について、コロナもありオンライン実施） |
| 民生委員を知ってもらうための活動 | ・こんにちは訪問活動（各委員が担当地区の全世帯を訪問し名刺・パンフを配布、その際区役員・先輩委員又は前任委員なども一緒に訪問）・平日毎朝、小・中学校前で子どもたちの安全見守りを行う（委員2名ずつ交代で対応）・中央地区サロン活動への参加（毎月２回、全委員が２名ずつ交代で参加）・広報紙「中央地区民児協通信」を年4回作成し、全戸配布 |
| 頑張っていること、工夫していること | ・委員交代時の引き継ぎを正副会長同席で行う、また旧委員には退任後も半年間、新委員からの相談に対応するよう依頼している。・新任委員が困らないよう、訪問前・訪問時や活動記録記入時に先輩委員が補助するとともに、困ったときは何でも気軽に相談できるよう先輩委員が常に気配りする。 |
| 民児協運営上の課題 | ・市から要配慮者名簿がもらえないため、各委員が収集した情報を副会長が集約し、全委員で共有しているが、管理が大変。・市内で受けられる医療・福祉サービス一覧表がないため、訪問先で質問されても答えられない例あり（市に最新情報一覧の提供を要請しているが・・・）・様々な団体からの会議出席要請が増え、関係づくりを進めるために正副会長が分担して出席しているが、これ以上の参加は無理・県などから災害時の要配慮者支援対応を求められているが、市行政・区長からは何も要請なし、民児協内部でも「対応すべき」という声と「これ以上業務を増やさないで欲しい」という声に割れ、どうしたらいいか困惑している。・当地区民児協にも事務局が欲しいが、市行政は「財源の都合もあり難しい」と。 |

※この面は研修当日の資料として配布します。